

# 事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日:令和4年11月19日

公表:令和4年12月27日

事業所名 ぴこっと

|          |    | チェック項目                                                                                                                    | はい | いいえ | 工夫している点                                                                                         | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                |
|----------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                                                                                 | ○  |     | ・基本は個別対応を実施。室内の環境整備。スペースを有効活用している。                                                              |                                         |
|          | 2  | 職員の配置数は適切である                                                                                                              | ○  |     | ・内部研修やWeb研修を活用し、支援の質の向上に取り組んでいる。                                                                |                                         |
|          | 3  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている                                          | ○  |     | ・お子さんの特性や状況に応じて環境の配慮等の工夫をして対応している。                                                              | ・利用に応じた支援ができるよう設備等の改善も含めさらに工夫して取り組んでいく。 |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている                                                                       | ○  |     | ・活動の前後には掃除・消毒をしている。コロナ対策のための換気、室温調整を引き続き実施。空気清浄機も使用している。                                        | 継続して、心地よく過ごせる環境を整備していく。                 |
| 業務改善     | 5  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している                                                                               | ○  |     | ・定期的な職員会議の中で業務改善について検討している。                                                                     |                                         |
|          | 6  | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                                                             | ○  |     | ・毎回保護者との面談、相談を実施することを通して保護者の意向を確認し、必要に応じて業務改善をしている。                                             |                                         |
|          | 7  | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                | ○  |     | ・HP上に公開することを保護者にも周知し、HPアドレスも周知している。                                                             |                                         |
|          | 8  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                                                                                            | ○  |     | 法人として実施している。                                                                                    |                                         |
|          | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                                                                               | ○  |     | ・Webによる研修への参加、外部研修への参加を実施している。                                                                  | ・内部研修を充実させてより、資質の向上を目指す。                |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している                                                                    | ○  |     | ・発達検査の結果や、スキル評価、行動観察シートを活用して支援している。毎回、保護者からの聞き取り、相談を実施している。                                     |                                         |
|          | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                                                                                | ○  |     | ・必要に応じて発達検査を実施したり、すでにとっているケースについては結果の提出を依頼している。                                                 |                                         |
|          | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○  |     | ・保護者同席の支援を実施し、本人への発達支援と保護者支援に力を入れている。<br>・地域支援としては市内の児童発達支援事業所との連携の場として、大和市児童発達支援事業所連絡会を主催している。 |                                         |
|          | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている                                                                                                     | ○  |     | ひとりひとりの特性やニーズに応じたオーダーメイドの支援を実施している。                                                             |                                         |
|          | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                                                                                      | ○  |     |                                                                                                 |                                         |
|          | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                                                                                    | ○  |     | ・具体的に記録を取り、固定化しない工夫をしている。                                                                       |                                         |
|          | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している                                                                              |    | ○   | ・基本的には個別での対応を実施している。                                                                            |                                         |
|          | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                                                                            | ○  |     | 支援開始前に必ず打合せを実施している。                                                                             |                                         |

|              |    |                                                                                                      |   |   |                                                                   |                                                           |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                                                  | ○ |   | 職員間での意見交換をし、記録に記載して共有している。                                        |                                                           |
|              | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                                                                 | ○ |   | ・記録の電子化を実施し、より合理的に記録し、活用している。                                     |                                                           |
|              | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している                                                                | ○ |   | ・6カ月ごとの見直し、必要に応じて随時実施する。<br>・相談支援事業所とも連携を取りながら計画の見直しをしている。        |                                                           |
|              | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                                                    | ○ |   | ・児童発達支援管理責任者が相談支援員と連携を取って対応をしている。                                 |                                                           |
|              | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている                                                                | ○ |   | ・必要に応じて相談支援事業、すくすく子育て課、保育所等訪問支援事業、幼稚園、保育園と連携を取っている。               |                                                           |
|              | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている                         |   | ○ |                                                                   | ・現在対象となる利用児がいない。                                          |
|              | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている                                     |   | ○ |                                                                   | ・現在対象となる利用児がいない。                                          |
|              | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                                        | ○ |   | ・行動観察シートの作成や「かけはしファイル」の作成をして相互理解を図っている。必要に応じて電話での連絡や訪問して連携を図っている。 |                                                           |
|              | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                                                    | ○ |   | ・就学にむけて「かけはしファイル」の作成をサポートしている。<br>・年長児については就学相談の紹介と資料の提出を実施している。  |                                                           |
|              | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                                             | ○ |   | ・市内の児童発達支援センターや児童発達支援事業所との連携をし、大和市児童発達支援事業所連絡会を開催し研修を実施している。      |                                                           |
|              | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある                                                             |   | ○ |                                                                   | ・事業所としては、個別での療育を目的としているため実施していない。今後必要に応じて検討していく。          |
|              | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している                                                              | ○ |   | ・管理者が自立支援協議会児童部会の部会長として参画している。<br>・児童発達支援事業所連絡会を開催している。           | ・引き続き地域の児童発達支援事業所間での連携を図り、地域の支援の質の向上を目指す。                 |
| 保護者への        | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                                       | ○ |   | ・母子での個別対応を実施している。毎回、保護者への助言やフィードバックを行っている。                        |                                                           |
|              | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている                                           | ○ |   | ・個別のケースに応じてペアレントトレーニングを実施している。                                    |                                                           |
|              | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                                                           | ○ |   |                                                                   |                                                           |
|              | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○ |   |                                                                   |                                                           |
|              | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                                                        | ○ |   | ・毎回必ず時間を設けて保護者からの相談を受けている。                                        |                                                           |
|              | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                                                         |   | ○ |                                                                   | ・保護者会については検討しているが現在は個別での対応が主なため実施できていない。実施できるよう取り組んでいきたい。 |

|         |    |                                                                            |   |  |                                      |              |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------|---|--|--------------------------------------|--------------|
| 説明責任等   | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | ○ |  | ・事業所として相談や苦情対応の窓口を設定して体制を整えている。      |              |
|         | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                           | ○ |  | ・定期的に会報を発行し、ホームページにも会報を載せて情報発信をしている。 |              |
|         | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している                                                          | ○ |  | ・個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わして対応している。       |              |
|         | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                       | ○ |  |                                      |              |
|         | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている                                         | ○ |  | ・事業所としてアートフェスタの開催を企画している。            |              |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | ○ |  | ・各種マニュアルを整備し、月1回、避難訓練を実施している。        |              |
|         | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている                                         | ○ |  | ・毎月実施している。                           |              |
|         | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している                                          | ○ |  | ・保護者とのやり取りを通して確認をしている。               |              |
|         | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | ○ |  |                                      | ・現在は対象児がいない。 |
|         | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している                                                  | ○ |  | ・業務日誌に記載し、確認をしている。                   |              |
|         | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている                                         | ○ |  | 虐待防止委員会を設置し、研修をしている。                 |              |
|         | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○ |  |                                      | ・現在は対象児がいない。 |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

# 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和4年12月27日

アンケート期間：令和4年11月1日～令和4年11月30日

事業所名：ぴこっと

保護者等数(児童数) 6名 回収数 6名 割合100 %

| 区 分      |   | チェック項目                                                                                                                        | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見                                        | ご意見を踏まえた対応                                                          |
|----------|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|-------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備  | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか                                                                                                      | 6  |           |     |       | スペースは十分確保されていると思います。(先生たちがいる部屋にも入ってしまいますが) | ・室内の環境工夫については今後も継続して対応していきたい。<br>・事務室の扉の開閉についてもお子さんの特性に応じて対応していきたい。 |
|          | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか                                                                                                             | 6  |           |     |       | ・先生とお勉強しているときに、他の先生たちがいる部屋が気になってすぐ入ってしまう   | ・引き続き研鑽に努め、適切な対応ができるように専門性を高めていきたい。                                 |
|          | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか                                            | 5  |           |     | 1     | 気になってしまうものが目に入る所に目隠しがしてあってもすぐ目に入ってしまう。     | ・引き続き一人ひとりのお子さんに合わせた環境設定、構造化を実施していきたい。                              |
|          | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか                                                                          | 6  |           |     |       | ・心地よく過ごせているとおもいます。                         | ・環境の整備、清掃などを行っている。今後も継続して取り組んでいく。                                   |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか                                                                                | 6  |           |     |       | ・本人にわかりやすく、保護者もひとつひとつわかりやすい説明の支援計画になっています  | 保護者と確認しながら、支援計画を作成している。                                             |
|          | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 6  |           |     |       |                                            | ご家族や利用児童にとって必要な分かりやすいプログラムを提供できるように取り組んでいく。                         |
|          | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか                                                                                                        | 6  |           |     |       | ふざけてしまい、支援計画通りに進まないこともありますが、行われています        | 引き続き、個別の特性やニーズに沿った支援計画を作成し、それに基づいたプログラムを提供していく。                     |
|          | 8 | 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか                                                                                                    | 4  | 1         |     | 1     |                                            | 提供プログラムの内容や取り組みを職員間で検討していく。                                         |
|          | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                                                                      | 1  | 1         | 2   | 2     | 他の園と交流は今のところはないと思います                       | 今後は必要に応じて、取り組みについて検討していく。                                           |

| 区 分      |    | チェック項目                                                                             | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見                                                                                     | ご意見を踏まえた対応                                                        |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 10 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか                                                         | 6  |           |     |       |                                                                                         |                                                                   |
|          | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 6  |           |     |       | ・本人にわかりやすく、保護者もひとつひとつわかりやすい説明の支援計画になっています                                               | ・引き続き、支援計画の説明を丁寧に実施していく。                                          |
|          | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※4等）が行われているか                                          | 5  |           |     | 1     | ・接し方を教えてもらっている。<br>・毎回色々なペアトレの勉強をさせていただき、頭の中では理解していても実際はなかなか上手いかず苦戦しながらやっています。          | ・より個別のニーズに応じた、よりよいペアレントトレーニングのプログラム提供方法について検討していく。                |
|          | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか                                 | 6  |           |     |       | 保護者の私たちの方が子どもの発達面で理解しきれていなくて、よくないやり方で接していましたが「ぴこっ」とでいろいろと保護者も勉強したりして、まだまだですが理解はし始めています。 | ・おたより帳を用意し、現状の課題や相談したいことを共有することができるように毎回、面談を実施している。今後も継続して実施していく。 |
|          | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                               | 6  |           |     |       | 普段の中でのことを「ぴこっ」とにきたときに先生とお話させていただいて、いろいろとアドバイスをいただいています。                                 | ・毎回必ず保護者からの相談を聞き、助言などをしてきている。今後も引き続き、丁寧に対応をしていく。                  |
|          | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                                          | 2  | 1         |     | 3     |                                                                                         | ・今後必要に応じて検討をしていく。                                                 |
|          | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか  | 6  |           |     |       |                                                                                         | ・今後も引き続き、相談について周知を行い、相談しやすい体制を整えていく。                              |
|          | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                                  | 6  |           |     |       |                                                                                         |                                                                   |
|          | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか               | 6  |           |     |       | 毎回来るとその都度お知らせの紙等をちゃんと頂いています。                                                            | ・定期的に会報を作成し、ホームページにも載せている。より見てもらえるように周知していく。                      |
|          | 19 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか                                                                | 5  |           |     | 1     |                                                                                         |                                                                   |
| 非常時等の対応  | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか           | 4  |           |     | 2     |                                                                                         | ・マニュアルを整備しているが、子どもや保護者がいる場面での避難訓練訓練は実施できていない。今後検討していく。            |
|          | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                              | 2  |           | 1   | 3     |                                                                                         | ・定期的に訓練を実施している。今後も継続して実施していく。                                     |

| 区 分 |    | チェック項目           | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見                                                                           | ご意見を踏まえた対応                           |
|-----|----|------------------|----|-----------|-----|-------|-------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 6  |           |     |       | ・「ぴこっと」は子どもにとって魔法の言葉です。<br>・「山田先生の所に行くよ」で楽しみに来れている。                           | ・今後も子どもたちが楽しみに通ってくるような事業所になるようにしていく。 |
|     | 23 | 事業所の支援に満足しているか   | 6  |           |     |       | ・子どもがすごく変わったので来て良かった。<br>・まだまだたくさんの課題がありますが、少しずつできるようになってきているのがとてもうれしく思っています。 | ・今後もより満足して通うことができるように工夫をしていく。        |

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

#### その他 感想

幼稚園や保育園に入る前だったので、子どもと一緒に通って学べる時間ができたので良かったと思いました。家庭での生活以外にも、子育て、あそびで学べることなど、一人では思いつかなかったことなどが学べて良かったと思いました。

毎日の生活の中で、大変だったなと感じたときなど、ぴこっとで相談してアドバイスを聞いたり、話ができたことが良かったと思いました。

先生方のきめ細やかな気配りやきょうだいにひとりずつ優しく指導してくださいました。

家の事情での配慮をしていただけて、安心して通うことができました。

家ではやっていないこと、わからなかったことをたくさん学べた。あそびや接し方についても学ぶことができた。学ぶことで、母も変わることができてうれしい。子どもも変わってきている。

ぴこっとに通うことで、母親としても気持ちが変わり、子どもが泣くことがなくなりスムーズに暮らせるようになった。

イライラしたり、怒ってしまうことが多かったが、相談するところがあることでスッキリした。思い込みや辛かったこと、難しかったことを話すことができて、教えてもらえたので変わることができた。

なかなかうまく会話ができなかったのが、「ぴこっと」に通うことで本当にいろいろと会話をするようになった。自分の伝えたいことを伝えられないと「うーん」と考えるようになり、自分の中で考えて言葉にしていたり、上手く言えなくても何となく何が伝えられたのがわかるようになり、すこしずつ成長していく面を見ることができ、良い面も悪い面も見ることができたと思います。

家の中でもベアトレを実践しようと思うとなかなか思ったようにはいかず苦戦しますが、「ぴこっと」に来て相談すると、ベアトレでやったことを実践していると思うこともありました。いろいろと相談できることは本当にありがたく思っています。

子どもの成長の様子を自分の目でしっかりと見れること、得意不得意が把握できた点、指示の仕方や、今は何が嫌でこうなったかなどとても勉強になる。

今までできなかったことができるようになる過程が見られて嬉しい。

その時困っていることに対する対応策を、その都度教えてもらえるので親子ともに少し生活しやすくなった。

一人で悩んでいたのが、相談できる場所があるということで気持ちに余裕が生まれた。

子どもの家以外での様子を知ることができる。得意なこと、好きなこと、苦手なことなど、一緒に通うことで直接見て知ることができるので、家での過ごし方など考えていくのに助かっている。

相談させていただくことで親自身が行き詰っていたり悩んでいることが整理できて、今後の子育ての見通しを立てていくことができるので毎回とてもありがたい。

ぴこっと

事業者向け

令和4年度

放課後等デイサービス自己評価表

討議年月日:令和4年11月19日

公表:令和4年12月27日

事業所名 ぴこっと

| 区分               | チェック項目                                                        | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など                                                             |
|------------------|---------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|----------------------------------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制整備      | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | ○  |               |     | 活動場所、本を読むスペース、プレイルーム、相談室を設定している。感染対策をし、密にならないように参加人数に応じて場所を分けるなど配慮している。    |
|                  | 2 職員の配置数は適切であるか                                               | ○  |               |     | 利用者の人数や特性に応じて、活動を2回に分け、十分な職員の配置の下で支援が行われるよう工夫している。                         |
|                  | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | ○  |               |     | 車いすでも対応できるトイレが設置されている。玄関ポーチの修繕をするなど、安全に過ごせるように配慮している。                      |
| 業務改善             | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | ○  |               |     | 毎年、事業所としての目標を明確にし貼りだし、半年ごとに振り返りを行っている。改善点については、毎月職員会議で話し合って改善をしている。        |
|                  | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | ○  |               |     | 保護者のアンケートや面談、利用時のお話などで伺った意向を把握し、業務の改善を目指している。                              |
|                  | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | ○  |               |     | 法人のホームページで公開している                                                           |
|                  | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | ○  |               |     | 法人として実施している。                                                               |
|                  | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | ○  |               |     | Webによる研修への参加、内部研修・外部研修への参加を実施している。                                         |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |               |     | 保護者のアンケート、利用児との面談などを行なって聞き取りしたことや、日頃の支援の内容を見て、計画を立てている。                    |
|                  | 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                  | ○  |               |     | 必要に応じて発達検査を実施している。                                                         |
|                  | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                      | ○  |               |     | コロナの状況を鑑みながら、前期と後期に分けてチームでプログラムを立案している                                     |
|                  | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                    | ○  |               |     | コロナ禍で調理ができないなど、限られた中で、将来の余暇につながる活動を提供できるように工夫している                          |
|                  | 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                        | ○  |               |     | サークル活動、土曜日イベント、月一回チャレンジ企画などを設定している。                                        |
|                  | 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか           | ○  |               |     | 不登校児など個別的な配慮が必要なお子さんについては、柔軟に個別対応を実施している。<br>通常のグループ活動でも、集団と個別での支援を実施している。 |

| 区分           |    | チェック項目                                                                 | はい | どちらとも<br>いいえ | いいえ | 改善目標、工夫している点など                                                         |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------|----|--------------|-----|------------------------------------------------------------------------|
| 提供           | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                        | ○  |              |     | 全員が打ち合わせに参加し、子どもの様子や前回からの振り返り、職員の役割分担、活動内容の確認を実施している。                  |
|              | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | ○  |              |     | 支援後に気付いた点、疑問点などをそれぞれ報告し、記録に残して確認している。                                  |
|              | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | ○  |              |     | 記録の書き方についてのマニュアルを掲示し、職員間で周知している。                                       |
|              | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | ○  |              |     | 6ヶ月毎にモニタリングを実施している。相談支援事業所との連携を図って対応している。                              |
|              | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか                                       | ○  |              |     | コロナ禍で活動が制限されているが、工夫しながら実施している                                          |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○  |              |     | 児童発達支援管理責任者が参画している。                                                    |
|              | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○  |              |     | 必要に応じて、学校へ訪問して行動観察、ケースカンファレンスなどを実施している。個々のケースの必要に応じて電話などを活用して連携を取っている。 |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             |    | ○            |     | 現状は対象児がいない。必要な状況になった場合は実施していく。                                         |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | ○  |              |     | 以前利用していた事業所からの引継ぎを実施している。相談支援ファイル「かけはし」の活用をしていく。                       |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | ○  |              |     | 相談支援事業所と連携を取って対応をしている。                                                 |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○  |              |     | 児童発達支援センターの研修に参加している。                                                  |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  |    |              | ○   | 地域のボランティアさんを受け入れたり、地域資源を活用などを行っている。<br>ニーズに応じて検討していく。                  |
|              | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか                                               | ○  |              |     | 自立支援協議会や専門部会に積極的に参加している。児童部会の部会長を行っている。                                |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○  |              |     | 送迎時だけでなく、必要に応じて面談を実施したり、電話での報告、相談を実施している。必要な家庭には定期的に面談を実施して支援している。     |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | ○  |              |     | 法人で実施している地域生活支援公開講座の案内をしている。<br>今年度は、コロナの影響もあり十分に実施できていない。             |



| 区分         |    | チェック項目                                                                          | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など                                             |
|------------|----|---------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                               | ○  |               |     | 契約時に説明。変更があったときには書面でも説明を行う。                                |
|            | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | ○  |               |     | 送迎時だけでなく、事業所内相談支援加算による個別の面談も実施している。                        |
|            | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | ○  |               |     | Webを活用した懇談会を実施したり、保護者サロンとして先輩保護者の話を聞いたり、父親懇談会を実施した。        |
|            | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | ○  |               |     | 苦情受付窓口を設置している。                                             |
|            | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | ○  |               |     | 公式LINEを開設し、情報共有をしている。<br>月1回広報誌「ぴこっと通信」を発行し、ホームページに掲載している。 |
|            | 35 | 個人情報に十分注意しているか                                                                  | ○  |               |     | 広報誌などには実名を載せないように配慮している。                                   |
|            | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                            | ○  |               |     | 必要に応じてLINEやメールなどを活用して情報のやり取りをしている。                         |
| 非常時等の対応    | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                             | ○  |               |     | 法人全体で実施している。                                               |
|            | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○  |               |     | マニュアルを整備している。                                              |
|            | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか                                             | ○  |               |     | 月1回、職員会議後に必ず実施している。                                        |
|            | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                                             | ○  |               |     | 虐待防止委員会を設置し、研修を実施している。                                     |
|            | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか |    | ○             |     | 現状は対象児がいない。必要な状況になった場合は実施していく。                             |
|            | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか                                           | ○  |               |     | アレルギーのある子どもについての情報を確認して対応している。                             |
|            | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか                                                      | ○  |               |     | 業務日誌へ記載して回覧したり、毎月ごとに一覧にして確認している                            |

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年12月27日

アンケート期間 令和4年11月1日～令和4年11月30日

事業所名：びこっと（放課後等デイサービス）

保護者等数（児童数） 203名 回収数 63名 割合 31%

| 区分       | チェック項目                                                        | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                                                                                                                                                                                    | ご意見を踏まえた対応                                                                                |
|----------|---------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備  | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか                                    | 52 | 8             | 0   | 3     | ・待っている間、おのおの好きなことを集中できるので、良いと思います<br>・活動できる部屋が一つではなく分かれているのがいい所です                                                                                                                      |                                                                                           |
|          | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか                                           | 56 | 3             | 0   | 4     | ・職員が一人一人つくのでよいです。5年になって、扱いが難しい時があるのですが、先生方の対応を見て、勉強しています<br>・あまり活動している先生方の様子を見る機会がないので、山田先生以外の先生はよくわかりませんが、活動の説明などしていただく時はとても丁寧でありがたいです                                                | 管理者以外の職員についてもよりよく知っていただけるように工夫を検討していきます。                                                  |
|          | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                 | 28 | 9             | 1   | 25    | ・段差があるので、ちょっと複雑です。<br>・びこっとの教室をよく見ていないので、わかりません。<br>・入口に段差があるため、バリアフリーの配慮がされてるかには疑問が残ります。通ってるお子さんには必要性がないから、そうなるのかもと思ったりもします。                                                          | ・建物の構造上、変更ができないため、段座や注意すべき場所は職員同士で声をかけあって留意しています。                                         |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか | 60 | 2             | 0   | 1     | ・個々の要望に合っているかは分かりません。<br>・息子の特性の問題がよく把握しているので、支援計画は満足しています。                                                                                                                            | ・計画についてご不明な点や異なっている部分がある場合は、是非職員にお伝えください。現在の状況を教えていただくことで支援や目標の見直しができます。                  |
|          | 5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか                          | 53 | 9             | 0   | 1     | ・昨年度やったものも、時々あります。<br>・ある程度固定化されていますが、ところどころ違うので、自閉症の息子としてはちょうどよいです。<br>・コロナ禍でも様々な活動が計画されていて飽きさせない工夫があると感じます<br>・毎月楽しみに通っています。<br>・いつも少しかわった活動や面白い事をやってくれるので楽しみです。<br>・コロナ禍で外出があまりなく残念 | ・コロナ禍で調理の活動ができないなど制限がありました。お子さんの特性や強みに合わせて内容は調整していますが、お気づきのことがありましたら、是非とも職員に教えてくださいと幸いです。 |

|                                      |    |                                                                        |    |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                      |
|--------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------|----|----|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                      | 6  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 3  | 12 | 22 | 26 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全く今のところ無い、コロナが落ち着いてないのいいと思う。</li> <li>・特に交流を求めているないので良い。</li> <li>・放課後クラブの交流をしていないので、わかりません。</li> </ul>                                                                                                            | 障害のない子どもと活動する機会についてはニーズに応じて検討をしています。個々の特性に応じた支援を実施し、達成感を得たり、自己肯定感を高めたりする活動を中心に活動しています。               |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 7  | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか                                            | 59 | 3  | 1  | 0  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の連絡帳みたいに個別に様子などが知りたい</li> <li>・適切だと思います</li> </ul>                                                                                                                                                               | ・支援内容については、お迎え時にできるだけ詳しくお伝えしていきたいと思います。不明な点などがございましたら、職員にお声掛けください。                                   |
|                                      | 8  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                        | 55 | 7  | 0  | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・よく聴いてくださります。</li> <li>・習い事と重なり、利用できない日が増えている</li> </ul>                                                                                                                                                            | ・日々の生活の状況や課題など、共有することで支援に生かしていきたいと思っています。                                                            |
|                                      | 9  | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか                                        | 52 | 9  | 0  | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも相談にのっていただき、有り難いです。</li> <li>・明確な答えが無いときもある</li> <li>・何かあれば相談に乗ってもらえる感じが伝わってきます</li> <li>・習い事と重なり、ほとんど通えていない</li> <li>・面談したり、先生とお話する時間をもう少し増やして欲しいです。</li> </ul>                                                 | ・限られた時間で情報共有をしているため十分なお話しができない場合もあります。ご希望により事業所内相談支援による相談を実施しています。ぜひ活用ください。                          |
|                                      | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 34 | 14 | 4  | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加していないので、先の事はわからない。</li> <li>・アートフェスタ、保護者サロン、ウクレレサークルなど、保護者も参加できる時間をこのまま大切にもらえたら嬉しいです。</li> <li>・ぴこっとで、企画してくださるので、助かります。</li> <li>・会のその場だけで個別に連絡する事はない</li> <li>・LINEで色々な情報を頂き、手紙でもらうより情報を確認しやすくなりました。</li> </ul> | ・コロナ禍でもできることとして、公式LINEでの情報共有や、YouTubeでの配信などを実施してきました。また、今年度から保護者サロンとして少しずつ保護者同士の交流やつながりの場を実施してきています。 |
|                                      | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 34 | 1  | 0  | 27 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情申し立てなし。</li> </ul>                                                                                                                                                                                               | ・些細なことでも気になったことがありましたら、是非職員のお声かけいただけると幸いです。                                                          |
|                                      | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 57 | 4  | 0  | 2  |                                                                                                                                                                                                                                                            | ・公式LINEを導入して情報伝達をしています。                                                                              |

|         |    |                                                                     |    |    |   |    |                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                          |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------|----|----|---|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|         | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 61 | 1  | 0 | 1  | ・LINEを登録してとても見やすくなった                                                                                                                                               | ・毎月「ぴこっと通信」という会報を発行し、公式LINEでの周知をしています。その他、さまざまな情報発信を今後も心がけていきたいと思います。                                                                    |
|         | 14 | 個人情報に十分注意しているか                                                      | 59 | 0  | 0 | 4  |                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                          |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                   | 32 | 11 | 0 | 20 |                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                          |
|         | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                               | 22 | 7  | 4 | 30 | ・そのあたりは、よくわかりません。<br>・実際に避難場所まで歩いたりしても良いかも                                                                                                                         | ・毎月、さまざまなシチュエーションを想定した職員の訓練を実施しています。お子さんと一緒に訓練は実施できていませんが、買い物などの外出プログラムのときに避難を想定した評価を実施しています。                                            |
| 満足度     | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか                                                    | 50 | 11 | 0 | 2  | ・部活との兼ね合いが難しく、最近はなかなか通えず残念がっています。<br>・早く行きたい早く行きたいと言われてるほどです。<br>・心のよりどころになっています。<br>・カレンダーにぴこっとカードが入っていると確認して楽しみにしています<br>・自ら進んで行く感じではないが、行くと楽しそうに活動できる事が増えてきました。 | ・高学年になると、通う目的をお子さん自身が持つことが大切になって来るかと思います。<br>「わかる」「できる」経験を通して楽しさを体験したり、オリエンテーションを通して、自分で通う目的を持つことができるような支援を心がけています。                      |
|         | 18 | 事業所の支援に満足しているか                                                      | 53 | 10 | 0 | 0  | ・感謝しかありません。<br>・1ヶ月に1回あると良い<br>・色んな活動に参加したいのですが、家が遠くてなかなか簡単にはいけない為残念な思いです。<br>・もう少し回数が多いといい                                                                        | ・「一貫した支援体制の構築」を目指す当法人の事業展開で、どうしても高学年のお子さんの人数が増えていく設定になっています。そのため、多くの皆さんに通っていただけるように、頻度が下がってしまうという課題を抱えています。今後、法人の課題として検討して改善していきたいと思います。 |

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

いつもお世話になっております。また、色々と創意工夫をありがとうございます。どうしても似たようなプログラムになるのは仕方ないと思いますが、新しい発見が出来るプログラムもたのしみにしております。

公式LINEの設置、web上でのぴこっと通信の発信、YouTube配信など、新しい取り組みにとっても助かっています。新しいことを実行するのは大変なことも多いかと思いますが、それによって救われる人もたくさんいると思うので、引き続きお願いしたいし、保護者としても、地域の一員としても協力したいです。

いつも助かっています

いつも色々と細やかにお気遣いいただき、たいへん感謝しております。これからぜひよろしくお願い致します。

野外活動を増やして欲しい。

いつも楽しく通所しています。ありがとうございます！

習い事と重なり、ほとんど通えていません。高学年になったので、もう卒業してもいいのか…とも迷いますが療育出来ない不安に思っております。

中学生から日数が急に減ってしまうのが心配です。

通所の回数が増えればいいと思います。